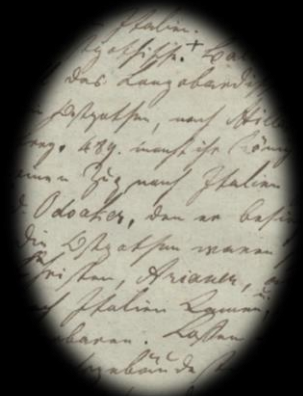


日本ショーペンハウアー協会
関西地区企画

松山壽一氏 講演会

シェリングを読む若きショーペンハウアー
——ショーペンハウアー
初期手稿を手掛かりとして——



ショーペンハウアー
最初期の手書き草稿

開催日時
2017年3月19日(日) 13:30-17:00

※講演会終了後、近隣にて懇親会を予定しております

会場
西宮市大学交流センター
セミナー室2 (ACTA西宮東棟6階)

*アクセス：阪急「西宮北口駅」より北東へ徒歩2分

- 参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先までお申し込みください。
- 問い合わせ先：日本ショーペンハウアー協会 関西地区ワークショップ世話人
(E-mail: workshop-west●schopenhauer.net ※●は@にご変更下さい)

講師：松山 壽一（大阪学院大学経営学部教授）

1948年大阪に生まれる。1981年立命館大学大学院文学研究科博士課程修了。
1985年～1986年チュービンゲン大学、バイエルン科学アカデミーに留学。1993年文学博士（法政大学）。ドイツ博物館技術史科学史研究所客員研究員、カイザースラウテルン大学哲学科客員教授、国際日本文化研究センター特別研究員などを歴任。学会では、日本シェリング協会会長、日本ヘルター学会理事などの要職を歴任。



著書：『造形芸術と自然—ヴィンケルマンの世紀とシェリングのミュンヘン講義—』（2015年、法政大学出版局）、『悲劇の哲学—シェリング芸術哲学の光芒—』（2014年、萌書房）ほか多数。